

授 社会福祉行政論Ⅱ

【担当教員名】 塩見義彦	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 社会福祉行政論Ⅰの継続である。				
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 社会福祉行政論Ⅰの継続である。				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO
				番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	老人保健・老人保健制度の経緯・現状と課題			講義中心 以下同様
2	介護保険・制度の趣旨と経緯・概要			
3	生活福祉資金貸付制度等・消費生活協同組合			
4	災害救助・災害弔慰金等について			
5	社会福祉の民間活動について			
6	社会福祉施設の推移と動向			
7	援護事業の沿革と現状・課題			
8	社会福祉基礎構造改革の背景と経過			
9	地方社会福祉審議会について			
10	社会福祉法人について(1)			
11	社会福祉法人について(2)			
12	社会福祉法人について(3)			
13	福祉サービスの適切な利用			
14	地域福祉の推進			
なお、授業の進捗状況等により変更することがある。				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	社会福祉行政論Ⅰと同様である。			
参考書	適宜紹介する。			
その他の資料	適宜配布する。			
【評価方法】 社会福祉行政論Ⅰと同様である。		【履修上の留意点】 前期と一対である。原則、前期受講者を対象とする。		